

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 アイサンテクノロジー株式会社
 コード番号 4667 URL <http://www.aisantec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務統括本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 柳澤 哲二
 (氏名) 加藤 淳

TEL 052-950-7500

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	537	27.0	28	97.1	27	103.8	23	104.7
26年3月期第1四半期	423	40.1	14	—	13	—	11	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 23百万円 (138.5%) 26年3月期第1四半期 10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第1四半期	5.16	—
26年3月期第1四半期	2.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,517	1,342	53.2
26年3月期	2,766	1,346	48.6

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 1,339百万円 26年3月期 1,343百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	2,480	11.3	220	21.4	210	19.2	130	△16.8	28.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	4,699,600 株	26年3月期	4,699,600 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	92,579 株	26年3月期	92,556 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	4,607,028 株	26年3月期1Q	4,607,044 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びそのご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)P. 3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、東欧地域並びに中東地域における不安定な政治状況から、国際的な資源価格の高止まり状況にあり、消費税率引き上げの景気対策として国が進める総合経済対策の実施、並びに、金融当局が実施する大胆な金融緩和政策の継続により、個人消費回復の兆しが現れている状況にあります。

当社グループの主力市場であります測量市場におきましては、消費税率引き上げに向けた需要増からの大幅な市場停滞が心配されましたが、国が進める総合経済対策の前倒し実施が順調に進み、一部地域に回復の遅れは見られるものの、設備投資意欲が戻りつつある状況にあります。こうした状況の中で当社グループは、主力ソフトウェア製品「Wingシリーズ」と世界最高水準を誇るライカジオシステムズ株式会社(以下、ライカ)の最新計測機器を組み合わせたシステムソリューションを中心とした営業展開を進めてまいりました。

また、政府が進める国土強靱化計画も全国各自治体へ浸透し、それぞれが維持・管理する社会インフラの点検事業が実施並びに計画され、点検作業に効果が期待される高精度三次元計測システム(以下、MMS)に関心が寄せられる状況にあり、また、I T S業界が牽引する高精度三次元地図情報の具現化への期待の高まる中、MMSによる計測案件の受託が増加してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は537百万円(前年同期比27.0%増)となり、営業利益は28百万円(前年同期比97.1%増)、四半期純利益は23百万円(前年同期比104.7%増)となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間において、管理体制の見直しにより、報告セグメントを「測量土木関連システム事業」と「不動産賃貸事業」の2区分から、「測地ソリューション事業」、「G空間ソリューション事業」の2区分に変更しております。

報告セグメントに属する主要な製品及びサービスは次の通りであります。

報告セグメント	主要な製品等
測地ソリューション事業	測量土木関連ソフトウェア及び保守サービス、測量計測機器、その他関連ハードウェア等
G空間ソリューション事業	MMS車両及び関連製品、MMSによる三次元計測・解析業務受託、衛星測位に係るサービス、その他関連ハードウェア等

セグメント別には、次のとおりであります。

なお、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

①測地ソリューション事業

測地ソリューション事業につきましては、「WingNeo INFINITY Ver. 4」とライカ計測機器を組み合わせることによって観測業務のさらなる効率化を実現するソリューション提案を進めてまいりました。また、平成26年6月より全国各地で「3D」をメインテーマとした測量ソリューション展示会「アイサンフェア2014」を開催し、最新の3D計測システムを始めとし、Wingシリーズ最新製品のソリューションをご提案することで、多くのお客様から関心を寄せらせ、成約に結びつくこととなりました。

以上の結果、測地ソリューション事業の売上高は403百万円(前年同期比22.6%増)、営業利益は93百万円(前年同期比32.9%増)となりました。

②G空間ソリューション事業

G空間ソリューション事業につきましては、I T S業界を始めとして、インフラ整備に係る点検事業主体者に、MMSの積極的な活用をご提案するとともに、全国各地で開催した「アイサンフェア2014」等でMMS実機の体験試乗を行い、測量設計会社に向けた導入提案を行ってまいりました。また、I T S社会実現に向けて様々な実証実験が進められる中、愛知県助成事業である「道路情報のモデル化による走行支援の研究開発」の成果報告会には、I T S業界をはじめ、準天頂衛星みちびきを利活用する当社のビジネスモデルに関心を持つ方々にご参加いただき、当社グループの目指すI T S社会の実現に向けた取り組みに大きな期待が寄せられました。

以上の結果、G空間ソリューション事業の売上高は123百万円(前年同期比38.5%増)となりましたが、衛星測位に係る研究開発及びMMSに係る先行投資を進めた結果、営業損失は20百万円(前年同期は16百万円の営業損失)となりました。

③その他

その他事業の売上高は8百万円(前年同期比84.0%増)、営業損失は3百万円(前年同期は10百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて249百万円減少し、2,517百万円となりました。その主な要因は受取手形及び売掛金が165百万円減少したこと等によります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて245百万円減少し、1,175百万円となりました。その主な要因は支払手形及び買掛金が191百万円減少したこと等によります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3百万円減少し、1,342百万円となりました。その主な要因は利益剰余金が3百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	953,845	923,912
受取手形及び売掛金	654,751	489,533
商品及び製品	72,772	55,050
仕掛品	49,144	19,203
その他	60,298	60,535
貸倒引当金	△2,600	△2,140
流動資産合計	1,788,211	1,546,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	274,186	290,368
減価償却累計額	△100,621	△102,513
建物及び構築物(純額)	173,564	187,854
土地	341,789	341,789
リース資産	81,950	85,083
減価償却累計額	△20,115	△27,259
リース資産(純額)	61,834	57,823
建設仮勘定	44,365	—
その他	118,320	143,414
減価償却累計額	△42,301	△51,450
その他(純額)	76,019	91,963
有形固定資産合計	697,572	679,431
無形固定資産		
リース資産	1,035	575
その他	90,627	87,778
無形固定資産合計	91,663	88,353
投資その他の資産		
投資有価証券	28,695	28,685
その他	162,323	176,714
貸倒引当金	△1,645	△1,687
投資その他の資産合計	189,373	203,711
固定資産合計	978,610	971,497
資産合計	2,766,822	2,517,593

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	391,498	199,781
短期借入金	—	80,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	82,080	73,770
リース債務	38,826	35,389
前受金	137,882	211,872
未払法人税等	15,491	4,112
賞与引当金	17,416	21,400
その他	283,114	109,929
流動負債合計	986,309	756,254
固定負債		
社債	60,000	60,000
リース債務	49,887	46,969
長期借入金	194,320	182,180
退職給付に係る負債	117,332	118,669
繰延税金負債	1,458	1,461
その他	11,411	9,731
固定負債合計	434,410	419,012
負債合計	1,420,720	1,175,267
純資産の部		
株主資本		
資本金	520,840	520,840
資本剰余金	559,863	559,863
利益剰余金	273,772	269,886
自己株式	△12,349	△12,373
株主資本合計	1,342,126	1,338,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,609	1,596
その他の包括利益累計額合計	1,609	1,596
少数株主持分	2,366	2,512
純資産合計	1,346,102	1,342,326
負債純資産合計	2,766,822	2,517,593

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	423,302	537,498
売上原価	189,347	254,817
売上総利益	233,955	282,680
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	76,733	83,367
退職給付費用	2,140	2,282
その他	140,576	168,437
販売費及び一般管理費合計	219,450	254,087
営業利益	14,505	28,592
営業外収益		
受取利息	315	331
消費税差額	390	204
その他	141	176
営業外収益合計	847	712
営業外費用		
支払利息	1,933	1,996
その他	111	193
営業外費用合計	2,045	2,189
経常利益	13,307	27,115
税金等調整前四半期純利益	13,307	27,115
法人税、住民税及び事業税	1,270	3,212
法人税等合計	1,270	3,212
少数株主損益調整前四半期純利益	12,037	23,902
少数株主利益	432	146
四半期純利益	11,604	23,756

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	12,037	23,902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,020	△13
その他の包括利益合計	△2,020	△13
四半期包括利益	10,016	23,889
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,584	23,743
少数株主に係る四半期包括利益	432	146

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。